

## “不”と“没”

“不”と“没”は否定副詞と呼ばれ、基本的に動詞や形容詞の前に置かれます。能願動詞（助動詞）や介詞（前置詞）の前に置かれることもあります。

### 1.“不”+動詞

①我不去散步。「私は散歩に行かない。」（意思・予定・習慣）

①には a.「散歩に一緒に行こうかと誘われても「行かない」という意思、そして b.「今日これから散歩に出かけるのか？」と聞かれて、「散歩に行く予定はない」と答える意味、c.さらに散歩をする習慣があるのか尋ねられて「そのような習慣はない」と答える場合の3つの場合が考えられる。

### 2.“没”+動詞

“②我没去散步。”は意味が2つある。

a.「私は散歩に行っていない」。

b.「私は散歩に行かなかった。」

次の例文のように副詞などを加えるとより意味が明確になる。

②'我还没去散步。「私はまだ散歩に行っていない。」

②"我昨天没去散步「昨日は散歩に行かなかった。」

②'と②”の“没”の文法的な役割はともに未然を表している点が共通している。未然とはある動作行為が実現していないことで、日本語では、それが過去から現在までを表すのであれば「～していない」それが過去のことであれば「～なかった。」と表現する。学習者は日本語で中国語の文法を理解しようとするので混乱が起きやすい。

### 3.“不”+形容詞

①今天天气不好。「今日は天気が悪い。」

②昨天天气不好。「昨日は天気が悪かった。」

中国語の形容詞は“不”で否定する。“没”は使わない。

中国語では様子、状態を表す形容詞は過去・現在・未来のテンスに関係なく“不”で否定する

日本語を直訳して次のような間違いを犯す例もある。

昨天天气不好了。「昨日は天気が悪くなった。」

\*昨天天气没好。中国人には“没好”が“美好”と聞こえるかも…。